

授業科目	理学療法研究法	3 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		理学	必修

科目担当責任者	山田崇史 (保健医療学研究棟 E407 号) e-mail : takashi.yamada1976@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	菅原和広		
概要	理学療法学研究の基礎(研究の定義、意義、理論)、倫理、実験計画、計測、分析、文献的考察および論文の読み方・書き方に関し講義・演習を行い、研究リテラシーの醸成をはかる。また、内外の研究論文を輪読しながら、批判的な読解力を養うとともに、理学療法学研究についての理解を深める。		
到達目標	1. 理学療法学における研究の定義、異議、理論、倫理について系統立てて述べることができる 2. 実験計画、計測、データ分析、文献的考察および論文の書き方のエッセンスを言える 3. 比較的簡単な論文について批判的に吟味できる		
関連科目	理学療法基礎セミナー1、理学療法基礎セミナー2、理学療法学研究		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	試験	70%	
	レポート	30%	
教科書	①内山靖、島田裕之(編集) [2013] 「理学療法研究法 第3版」 医学書院		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	講義形式に演習を盛り込みながら進める。 事前学習では、シラバスに記載してある用語や定義などを把握しておくことが望ましい。 事後学習には、必要に応じてレポートを課す場合があるのでその旨留意しておくこと。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	理学療法研究の意義	事前：講義内容の予習 事後：講義内容の復習	講義・演習	山田
2	リサーチマッピング1	〃	〃	〃
3	研究概論	〃	〃	菅原
4	研究倫理	〃	〃	〃
5	研究に必要な知識と用語	〃	〃	〃
6	RQの定量化	〃	〃	〃
7	研究デザイン	〃	〃	〃
8	研究計画と計画書	〃	〃	〃
9	記述統計と推測統計の概要	〃	〃	〃
10	クリティカルリーディング	〃	〃	〃

11	クリティカルリーディングの実践	〃	〃	〃
12	リサーチマッピング2	〃	〃	山田
13	リサーチマッピング3	〃	〃	〃
14	研究計画書立案演習1	〃	〃	〃
15	研究計画書立案演習2	〃	〃	〃